

おとうふ日和

おとうふは、どんな薬よりも勝るもの。

そのままよし、煮てもよし、焼いてもよし。本物の食はすぐそこにありました。

今月は 私が毎日見ている「NHK」AM8時からの「梅ちゃん先生」の中で、ドーナツの真ん中のまるい空気の部分はドーナツの一部分か？ドーナツと関係なく単なる空気か？考えると不思議と眺めている男の先生の様子を見ていて、梅ちゃん先生もそのまま次に進んでしまいました。

このことを見ていた方が大勢おられるのでは、私も考えて見ることにしました。

これは素材、造る人の気持ちなど、色々な要因によって変わるのではないかと考えました。

●素材も安いものを使い、レシピ通り、簡単な造りやすい方法で製造したドーナツの真ん中は単なる空気であると考えました。

●素材も厳選して、職人さんが心をこめて製造したドーナツは中もドーナツの一部ではないかと考えました。ほんとうに良い素材、を使いまごころの入ったドーナツは中身が詰まっていますので、放射エネルギーが出ていますので空間もドーナツです。

人にオーラが出ているのと同じと考えました。



●このことが今の食品には大切なことを話したら、原田さんという電気に詳しい方ですが、仏教の面からドーナツの穴理論を持っている人がおりました。

A、ドーナツ構造体—穴（無形）（空）、身（有形）（色）、

存在 内なる外、外なる内

B、概念 ①ドーナツの身（回り・有形・色）が穴（無形・空）を造っている
「色即是空」

②ドーナツの穴（無形・空）が身（廻り・有形・色）を造っている
「空即是色」

③ドーナツの穴は有っても無くてもよさそうだが穴が無いとドーナツにならない
理念であり真のリーダー的存在

私見ですが、別の言い方をしてみますと何事にもとらわれない空の真実から考えてみた場合、ドーナツ（色）があるから穴（空）が存在し、ドーナツ（色）の存在なしには穴（空）は存在しない、むしろ（空）が、先かもしれない。

●この考え方は簡単なようでもごく重要な考えかたと思います。

例えば豆腐を造るにしても、豆腐そのものの素材もすごく大切なことと思いますが、その周りの空間も、豆腐以上に大切なことだと思えます。清く綺麗に整理された、空間これこそが大切で、この相互関係、相乗関係ができて、もっとつよい相対的關係、これらが理解され、実行されて相対的このころのある、美味しく、健康によい、笑顔の出る製品になると信じます。

「手づくりやさんのドーナツを、しろはだ豆乳で、食べながら考えてみて下さい。」